

2021年 温知会月例会年間計画表（1～12月）

開催日	生 薬	担 当	処方解説	担 当	翻刻宋版傷寒論 (音読)	自由演題
1月16日 (第630回)	補気薬 人參・黄耆・白朮・甘草	庄司 良文	六君子湯／半夏瀉心湯	一木 昭人	1～21条	FDに漢方薬が奏功した症例の検討 原田 佳尚
2月20日 (第631回)	補血薬 熟地黄・当歸・芍薬・龍眼肉	小根山 隆祥	十全大補湯	横山 浩一	22～42条	在宅漢方 山口 竜司
3月20日 (第632回)	止咳平喘薬 杏仁・桑白皮・紫蘇子・前胡	佐藤 知嗣	腸癰湯/大黃牡丹皮湯/騰竜湯	矢数 芳英	43～64条	
4月17日 (第633回)	消導薬 山楂子・神麴・萊菔子・麦芽	八木 多佳子	桃黄湯（潰瘍性大腸炎）	勝野達郎	65～86条	ブレイン・フォグは江戸時代にも あったか？ ～江戸時代の後遺症を見る 安井廣迪
5月22日 (第634回)	安神薬（重鎮安神薬） 竜骨・牡蠣・朱砂・磁石	糸川 義雄	帰脾湯／加味帰脾湯	遠藤光史	87～108条	岸本 直子
6月19日 (第635回)	安神薬（養心安神薬） 酸棗仁・遠志・小麦・柏子仁	大坪 素子	猪苓湯	室賀一宏	109～130条	不眠に温胆湯加黄連・酸棗仁 安井廣迪
9月18日 (第636回)	収洩薬 山茱萸・五味子・烏梅・赤石脂	神谷 洋	人參養栄湯 新型コロナウイルス感染症の後遺症 LONG COVID に対する漢方治療	矢数芳英	131～152条	是澤 初美
10月16日 (第637回)	平肝熄風薬 天麻・釣藤鈎・地竜・石決明	飛奈 良治	抑肝散／抑肝散加陳皮半夏	班目有加	153～174条	演題未定 平馬直樹
11月20日 (第638回)	開竅薬 牛黄・麝香・龍脳・菖蒲	大坪 素子	治打撲一方	屋良美紀	175～196条	演題未定 仙頭正四郎

* 5月は第四土曜日になります。

* 2021年度は、前年同様ネット温知会の配信が基本になる予定です。 斯文会館での開催につきましては、状況を見て判断していきます。

本年度から『注解傷寒論』から『翻刻宋版傷寒論』の音読に変更します。

3月20日は祭日のため、集会する場合は3月27日（第4土曜日）になります。